****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３８５号）★☆★☆★【発行日：2022 年 10 月 7 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1．オンライン素形材技術研修講座「鋳鉄の鋳造方案技術」のご案内　New★
Ａ-2．オンライン新素形材産業動向研究会
「資源高における脱炭素への移行 」のご案内　New★
Ａ-3．オンライン素形材技術セミナー
「素形材現場における省エネ活動（CO_2削減）の取り組み事例　」のご案内
Ａ-4．オンライン素形材技術セミナー
「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション(DX)
～　まず、デジタル化からスモールスタートしよう！　～」のご案内
Ａ-5．オンライン素形材技術研修講座「鋳型の生産技術」のご案内
Ａ-6．月刊誌「素形材」2023 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1．月刊誌「素形材」令和 4 年 10 月号（Vol.63,No.10）近日刊行　New★
Ｂ-2.「新版 鋳鋼の生産技術」（令和 4 年 7 月発行）

Ｃ．素形材業界関連－募集・トピックス－【●●☆●】
Ｃ-1．第 109 回金属プレス加工技術研究会　どうなる・どうするこれからの自動車
「次世代自動車の展望とそれを実現するための最新技術の紹介」　New★
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-2．「難削材とその加工技術 - 加工の基礎から知能化まで」　New★
【公益社団法人精密工学会】【公益財団法人 精密測定技術振興財団】
Ｃ-3．第 427 回講習会「表面を知的に考える - 精密工学的テクスチャリング考」
【公益社団法人精密工学会】
Ｃ-4．オンライン教育講座「金属製錬の熱力学」開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-5．2022 年度　第 3 回熱処理技術セミナー －熱処理基礎講座 II－
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-6．クボタ若手研究者研究奨励制度の公募について　【株式会社クボタ】
Ｃ-7．オンライン教育講座「材料強度の基礎」開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-8．第 176 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】

Ｄ．素形材産業政策関連－トピックス・募集等－【●●●☆】
Ｄ-1．統計　【経産省】New★
Ｄ-2.「特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律」の規制対象となる事業者を指定しました　【経産省】New★
Ｄ-3.消費税の転嫁状況に関するサンプル調査の結果をとりまとめました
【経産省】New★

※※※

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】

∞∞∞

◆テーマ：　「資源高における脱炭素への移行」
◆講　師：　ジェトロ　海外調査部　国際経済課 課長代理　古川　祐 氏

【お申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　研究会事務局　（担当：中野、佐藤）
e-mail: kikaku@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-3. オンライン素形材技術セミナー
「素形材現場における省エネ活動（CO_2削減）の取り組み事例　」のご案内

2050 年のカーボンニュートラル、エネルギー基本計画及び地球温暖化対策計画等に向け、我が国鍛造業をはじめとする素形材業界や、その属するサプライチェーンにおいても更なる省エネ、CO_2排出削減への対応が喫緊の課題となっています。
本セミナーは、いろいろな角度から、素形材現場における CO_2削減に向けた省エネに関する内容を中心とした講演を企画致しましたので、皆様が取り組んでおられる活動の一助になれば幸甚です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●日　時　　令和 4 年 10 月 26 日(水) 11：00～16：30
（Cisco Webex Meetings を使用）

１．CO_2削減にも資する保守メンテナンス
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構　竹野 俊夫 氏
２．カーボンニュートラルにむけた省エネ活動
(株)木村鋳造所　沖　寿之 氏
３．省エネモデル建屋における省エネ活動の深化と省エネ手法の水平展開
トーヨーケム(株)　川島　淳 氏
４．鍛造用工業炉の省エネ事例
三建産業(株)　山口　剛 氏
５．異業種の共同輸送で CO_2排出量を低減
日本パレットレンタル(株)　渡邉 安彦 氏
６．鍛造業界の省エネ対策事例
(一社)環境エネルギー事業協会　植杉 昌敏 氏
７．鍛造シミュレーションによる設備 MIN（ミニマム）化
トヨタ自動車北海道(株)　谷川 夏樹 氏、渡辺 一弘 氏
８．総合討論
司会　(一社)日本鍛造協会　鈴木　太　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1187/202209201517003313.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-4. オンライン素形材技術セミナー
「金属プレス加工のデジタルトランスフォーメーション(DX)
～　まず、デジタル化からスモールスタートしよう！　～」のご案内　　New★

デジタル技術の急速な進展にともない、従来の産業構造がダイナミックに変わろうとしています。このような中で我が国の製造業が生き残りを図るには、デジタル技術を積極的に活用して自らの競争力を高め、市場における優位性を確立することが求められます。この変革への仕組み創りの一つがDXです。中小プレス企業といえども、このDXへの挑戦は避けては通れない状況にあります。本技術セミナーは、中小プレス企業をはじめ製造業に関わる経営者・責任者の方々にデジタル化とDXの必要性・重要性を認識していただくことを目的とし、すでに先進的に取り組んでいる企業のデジタル化の進捗状況を参考として紹介します。この講演を基にして中小プレス工場のDX実現への筋道を探ります。多数のご参加をお待ちしています。

●日　時　　令和4年11月30日(水)　　13：00～16：50
　　オンラインセミナー（Cisco Webex Meetingsを使用）

●プログラム
コーディネーター　元湘南工科大学　片岡　征二　氏
１．基調講演：「DXの必要性」と「アンケートに見る実際との解離」
　元湘南工科大学　片岡征二　氏
２．プレス企業におけるデジタル技術の導入事例紹介
　①“金型見守りシステム”から製造現場DX活動へ
　日進精機(株)　加藤忠郎　氏
　② IoTGOの導入と今後
　久野金属工業(株)　久野忠博　氏
　③ ダイセットのDXによるスマートな生産環境の実現
　(株)ヤマナカゴーキン　金　秀英　氏
　④ サーボプレスを活用したデジタル化事例
　(株)放電精密加工研究所　稲田篤盛　氏
３．プレス業界のデジタル化からDX化へ進展するための戦略
　東京都立大学　楊　　明　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1225/20220929154133605.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

●プログラム
コーディネーター　(公社)日本鋳造工学会　佐藤 和則　氏
11 月 8 日(火)
・生型造型法概論　(株)ツチヨシ産業　黒川　豊　氏
・模型設計　トヨタ自動車(株)　宮本侑典　氏
・鋳物工場の環境問題　新東工業(株)　岡安功史　氏

11 月 15 日(火)
・生型造型ラインとその設備　新東工業(株)　橋本邦弘　氏
・特殊鋳型概論　神戸理化学工業(株)　塚田伸明　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1173/202209011500124359.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

◇粉末成形・焼結（粉末冶金）プロセスのシミュレーション
◇三次元積層造形治療機器のレギュラトリーサイエンスの動向
◇歯科医療におけるセラミック材料とデジタル技術の進展
◇チタン多孔質薄板 WEBTi®（ウェブチタン®）の開発と機能材料としての応用
◇焼結法による医療用金属材料
◆政策 TREND
◇令和５年度経済産業政策の重点・概算要求について、自動車の電動化に伴う中堅・中小自動車部品サプライヤーの支援について、AI による事業再構築補助金テーマ分析結果について
◆シリーズ「ノベーションを創出する素形材産学連携」第 15 回
◇兵庫県立工業技術センターにおけるものづくり技術支援業務
◆TOPICS
◇日本ものづくりワールド 2022 レポート
◇「特別講義」第 45 回 古くて新しいマグネシウム合金鋳造組織微細化剤の話題

他、随想、文献速報、素形材工業生産実績などを掲載

■バックナンバーも含め、下記よりお申込みいただけます。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

【サイズ】 A4判　276頁
【価　格】 本体価格　5,000円　（消費税込み5,500円）
※賛助会員（特別賛助会員・一般賛助会員）は50%割引、
協賛会員は10%割引で、ご購入頂けます。
【申込み・問合せ先】
一般財団法人　素形材センター　企画部
E-mail：kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

学生会員 2,000 円, 非会員 31,000 円, 学生非会員 7,000 円
◆申込締切：2022 年 12 月 21 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/426.pdf
∞∞∞

【一般社団法人日本熱処理技術協会】

第 3 回熱処理技術セミナーは，浸炭・窒化・高周波といった代表的な表面硬化熱処理技術を中心に，これらの熱処理とは不可分な金属学的現象への解説を加えて，熱処理技術を中心に据えた基礎講座プログラムと致しました。
本セミナーは，新入社員教育などを始めとした企業における人材育成にも最適なプログラムになっております。貴社の社員教育にご活用いただければ幸甚に存じます。多数の参加を期待しております。

◆日　時：2022 年 11 月 7 日(月)，8 日(火)
◆会　場：オンライン参加（Zoom Webinar），対面参加（製粉会館 5F 第 2・3 会議室）
◆定　員：オンライン参加 80 名，対面参加 20 名（定員になり次第締切ります。）
◆参加費：正会員 36,000 円（税込），維持会員 36,000 円（税込）
　　非会員 56,000 円（税込）
◆申込締切：2022 年 10 月 26 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL よりご覧下さい。
https://jsht.or.jp/%ef%bc%92%ef%bc%90%ef%bc%92%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e7%ac%ac%ef%bc%93%e5%9b%9e%e7%86%b1%e5%87%a6%e7%90%86%e6%8a%80%e8%a1%93%e3%82%bb%e3%83%9f%e3%83%8a%e3%83%bc%ef%bc%88%e3%83%8f%e3%82%a4/

∞∞

C-6. クボタ若手研究者研究奨励制度の公募について　【株式会社クボタ】

株式会社クボタでは、創業１３０周年記念事業の一環として研究奨励ならびに産学連携を目的に、大学や研究機関の若手研究者を対象とした研究奨励制度を一昨年度に創設しました。
本年度も、金属材料の各種研究に携わる大学及び研究機関の准教授、講師、助教、研究者等を対象に最大３名、各１００万円の研究奨励金が出されます。現在、金属材料に関する研究テーマにつき募集中で、締め切りは１０月２８日（金）までとなっております。

■応募規定など詳しい内容は以下をご覧ください。
https://www.kubota.co.jp/news/2022/others-20220901.html　←応募規定
https://www.kubota.co.jp/product/materials/index.html　←ご参考

∞∞

C-7. オンライン教育講座「材料強度の基礎」開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】

本講座ではまず、(1) 結晶塑性学の基盤となる転位論の基礎、(2) 種々の結晶構造における転位構造の特徴とその強度特性との関係、(3) 各種強化機構の基礎等について述べる。さらに材料破壊の基礎についても材料科学的な立場から論述する。そこでは、(4) 材料破壊の基盤としてのクラック論基礎、(5) 転位-クラック相互作用を通して破壊靭性について考える。水素脆化の問題についても触れたい。

◆期　日：2022 年 10 月 24 日(木)、25 日(金)
◆会　場：オンライン(Zoom)
◆申込締切：2022 年 10 月 11 日(月)
■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。

https://jim.or.jp/EVENTS/lecture/group_003.html
∞∞

C-8. 第176回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」

【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】

高品質の板材プレス製品を高能率で生産するためには、板材のプレス成形に関する基礎理論からその応用技術に至るまでの広範囲の知識が必要になります。本講座は板材のプレス成形に関する業務に携わって間もない方や、理論を学び直したい方、塑性加工の研究室で勉強されている大学院生を対象に、板材成形に関する基礎理論と各要素技術を分かりやすく講義します。またテキストは演習問題事例が掲載されていて、講義の後、聴講者が復習できるよう工夫されています。

なお本講座で基礎を学びたい方、実業務に従事しその応用事例を学びたい方のそれぞれのニーズに対応するため、基礎編、応用編に分け、それぞれ2日間の講義をおこないます。応用編は11月24, 25日に開催予定です。

◆日　時：2022年10月31日(月)～11月1日(火)　9:30～16:00
◆会　場：金属プレス会館6階 大会議室（http://www.tmsa.or.jp/access.html）
◆定　員：50名（定員になり次第締切ります）
◆申込締切：2022年10月21日(金)
◆申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1289

※※※

デジタルプラットフォーム運営事業者とデジタルプラットフォームの利用事業者間の取引の透明性と公正性確保のために必要な措置を講ずる「特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律」について、本日、デジタル広告分野における同法の規制対象となる事業者を指定しました。併せて、本日、デジタル広告分野のプラットフォームを利用する事業者の相談に応じ、解決に向けた支援を行うための相談窓口を設置しました。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2022/10/20221003006/20221003006.html

∞∞∞